

## 学校運営協議会会議録

学校名 三谷小学校

記録者 菅野 至

開催日時	7月2日
開催場所	校長室 図書室 算数教室 音楽室
出席者(委員)	皆川、手嶋、小美野、小林 志々田、新谷、与島、町田、榎本
出席者(学校)	菅野
傍聴者人数	0

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

(はじめに、教員とのグループ協議、懇談)

- 1 校長より 最近の学校の様子
- 2 グループ協議、懇談の報告
- 3 学校支援本部の活動報告
- 4 その他

## 【協議事項】

- 2 グループ協議、懇談の報告について

テーマは特に決めていないが、前回授業を参観し、疑問に思ったことや感じたこと、授業で集中力を高めるために工夫をしていること等を、委員と教員がなるべくざっくばらんに話をできるようにした。低、中、高学年とグループを3つに分けて行った。

## 主な意見

## 【報告事項】

- 2 グループ協議、懇談の報告について

低学年: 前回の授業を参観して「教室が混沌としている」ように感じた。ということから、率直に意見を交換した。教師主導でなく、教師と児童の双方やり取りで学習を進めていくようにしている。

中学年: コロナウィルス感染対策による影響について話題があがった。3年生はこの2年間でできなかったことや新しいことをどんどん吸収し、成長している。4年生は、学習が難しくなり、つまり児童が増えてきている。また、保護者対応が複雑化している現状の話もあがった。

高学年: 前回の授業の内容や工夫について、話をした。また、保護者対応についても話題になった。保護者と子供の様子がよくわかった。難しい保護者への対応は、PTAやCSという場でも対応することができる。

- 3 支援本部の活動の報告 地域めぐりや、体力テストの補助、福祉学習の支援等、数多くの活動を行った。中には、気温が高すぎて中止となった活動もあった。

## 【協議事項】

- 2 保護者対応について

担任や管理職の対応だけでなく、PTA、CSを活用できるとよいと思う。また、コロナウィルスの対策の中で、これまであまり子ども同士も交流がなかったが、様々な活動ができるようになってきて、その分、関わりの面でもいろいろな問題が出てくるようになってきているのではないかと。また、千代田区麴町中学校の校長先生だった方の講演でもあったように、何かあったときにこの後のことを決めるのは子供たち自身でなければならぬと思う。

## 次回の会議日程

日時 9月3日(土) 13時から

会場

多目的室